

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 凜 守山		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 5日		令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2人	(回答者数) 1人
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 5日		令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 7日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	就学前から通所していただいていることで、放デイへの移行がスムーズにできる。	就学時に場所や職員、お友だちに慣れた状態で、放デイへ移行していただける。	就学時に環境が変わるため、全てが初めての場所にならないように今後も継続した受け入れをしたい。
2	活動の様子を発信している。	インスタグラムの投稿やストーリーで活動の様子をお伝えしている。	活動時の様子がわかり、保護者さまが楽しみにされているため引き続き発信していく。
3	日々の支援に関しての記録を事細かにソフトに記入している。	休みの職員も必ず目を通してしているため、支援の検証・改善の話合いがしやすい。	引き続き記録を用い、支援の検証と改善に努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルをご家族に周知できていない。	前年度も課題としてあげていたが、周知を失念していた。	LINEやSNSなどのツールを用い、今年度中にマニュアルを閲覧できるようにする。
2	ご家族・きょうだい児等の参加ができる行事を開催しても参加者が少ない。	就労や多忙で参加できないご家族・きょうだい児が多い。	要望を伺いながら、ご家族・きょうだい児で交流できる行事を開催していきたい。
3			